

8 幼稚園ってどんなところ？

岩見沢市内には、5か所の幼稚園があります。幼稚園は3歳児から5歳児までの子どもが初めて集団生活を体験する、幼児教育施設です。たくさんのお友達ができ、みんなで遊ぶ楽しさを通じて社会性など、いろいろなことを身につけることができます。



特色ある幼稚園教育

各幼稚園には送迎バスの有無や制服などのほか、教育内容にも施設ごとに特色があります。降園時間後に通常の保育時間を延長して行う『預かり保育』、障がいのあるお子さんをお預かりする『障がい児保育』や未就園児との交流事業を行っている園もあります。

最近では、「プレ幼稚園（3歳未満の子どもの交流事業）」にも力を入れている園も多く、活動の様子は、ホームページで知ることが出来ます。お子さんにあった幼稚園を探す参考になりますね。

新年度の申込願書配布は、毎年10月上旬から始めています

	施設名	所在地	電話
私立幼稚園	岩見沢天使幼稚園	5条西6丁目8-5	22-4525
	よいこのくに幼稚園	9条東1丁目12	22-1905
	岩見沢めぐみ幼稚園	7条東9丁目1	22-0513
	岩見沢聖十字幼稚園	緑が丘1丁目21	22-4079
	駒沢幼稚園	6条西18丁目1	23-6055

●保育料について

国がすすめる幼児教育と保育の無償化により、所得にかかわらず幼稚園の保育料は無料となっています。入園料もかかりません。

ただし、教材費などの「諸費」については、園により異なります。

子ども課保育幼稚園係 TEL 23-4111（鳩が丘1-1市役所）
または、各幼稚園まで



子育てコラム 2歳以下から利用できる プレ幼稚園

幼稚園に入園する前から、入園にそなえて集団生活を体験できるのが、いわゆる「プレ幼稚園」です。各園によって「未就園児親子活動」「未就園児クラス」など呼び方は様々ですが、現在市内の全ての幼稚園で取り組まれています。

対象年齢や回数、実施内容や利用料など、園によって特色があり、各園のホームページには活動の様子などが掲載されていますので、どこに行こうか迷った時にも、いろいろ調べることが出来ます。すでに利用しているお友達から聞いてみるのも良いと思います。

プレ幼稚園は「行かなければならないもの」ではありません。あまり考えすぎずに、子どもの様子やご家族のペースにあわせて、子どもも保護者も楽しく過ごせるかどうかを一番に考えたいですね。

●幼稚園が行う「預かり保育」

各幼稚園では、降園時間の後に続いて「預かり保育」を実施しています。パートタイムなど勤務時間が短い方の場合、保育所ではなく、幼稚園の預かり保育を利用する方も多いようです。利用料は園によって異なりますが、保護者の就労状況等によっては無料になる場合があります。

保育の必要性がある場合

月額上限額まで無料となります
「保育の必要性の認定」の手続きが必要です。幼稚園から申請書をお渡ししますので、幼稚園に提出して下さい。

保育の必要性がない場合

有料となります。
園に利用料を支払います。

●認定こども園の1号（幼稚園）枠

市内にある認定こども園には、1号（幼稚園）枠と2号（3歳以上の保育所）枠、3号（3歳未満の保育所）枠があります。

「仕事をしていたけれども、年度の途中で辞めた」という方は、保育所の場合、退所しなければなりません。認定こども園の場合は同じ園で1号認定に変更することができます。（利用できる時間帯は変わります）



子育てコラム どちらにする？ 保育所と幼稚園

仕事や介護などで、昼間子どもの世話をする人がいない場合に利用できるのが保育所。保護者の仕事などとは関係なく、幼児教育のために利用するのが幼稚園です。

少し前までは「保護者が働いている＝保育所」「保護者が働いていない＝幼稚園」と思っていた方も多かったようですが、最近では、幼稚園でも夕方まで預かり保育を利用することができるようになり、家族の働き方やライフスタイルなどにあわせて保育所か幼稚園かを選べるようになってきました。フルタイムで働いていても「この園で教育を受けさせたい」と幼稚園を選ぶ方もいらっしゃいます。

また、幼稚園と保育所の両方の機能をあわせもつ「認定こども園」も市内に3園（令和2年4月）になり、選択肢も増えました。

幼稚園や保育園は子どもたちにとって楽しく豊かな体験ができる場です。そこで、出産後いつから働くのか、子どもが何歳になったら働くのか、月にどれくらい働くのかによって、保育所と幼稚園のどちらを選ぶか考えてみると良いですね。ホームページなどで、お子さんにあった幼稚園や保育所を探すのも良いでしょう。

迷ったときは、市役所の子ども課 保育幼稚園係に相談してみてくださいね。

